

環境関連技術グローバルプラットフォーム「WIPO GREEN」にパートナーとして参画



デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫、以下「当社」）は、世界知的所有権機関（WIPO）が運営する環境関連技術グローバルプラットフォームである「WIPO GREEN」にパートナーとして参画しましたのでお知らせいたします。

当社は、xEVをはじめとする自動車やデジタル家電等の熱対策で使用されることで省エネルギーの実現と長寿命化に寄与する放熱材料や、LEDの普及に貢献しエネルギー消費抑制の一翼を担う蛍光体※製品、薄肉化・軽量化を追求しプラスチックの使用量を削減した食品包装材料など様々な環境関連技術を保有しております。

経営の根幹に環境経営を位置付ける当社は、自社内におけるCO₂排出削減だけでなく、環境貢献製品や環境負荷低減技術の開発・提供にも力を入れております。WIPO GREENへの参画により、当社の環境関連製品・技術に関心を持つ他のパートナーとの交流によりイノベーションを創出し、社会全体の脱炭素に寄与してまいります。

今後もSDGsを羅針盤に、誰よりも上手にできる仕事で全ての方がより良く生きる世界をつくる、社会にとってかけがえのない企業を目指してまいります。

【WIPO GREENとは】

国連の専門機関である世界知的所有権機関（WIPO：World Intellectual Property Organization）によって設立された環境関連技術の活用を促進するプラットフォームです。保有するデータベースやネットワークを通じて、技術の提供者と希望者をつなぎ、環境関連技術の普及と環境課題に対する取り組みを支援しています。

※蛍光体：紫外線や可視光など、外部からのエネルギーを光に変換する物質。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部

電話：03-5290-5511